

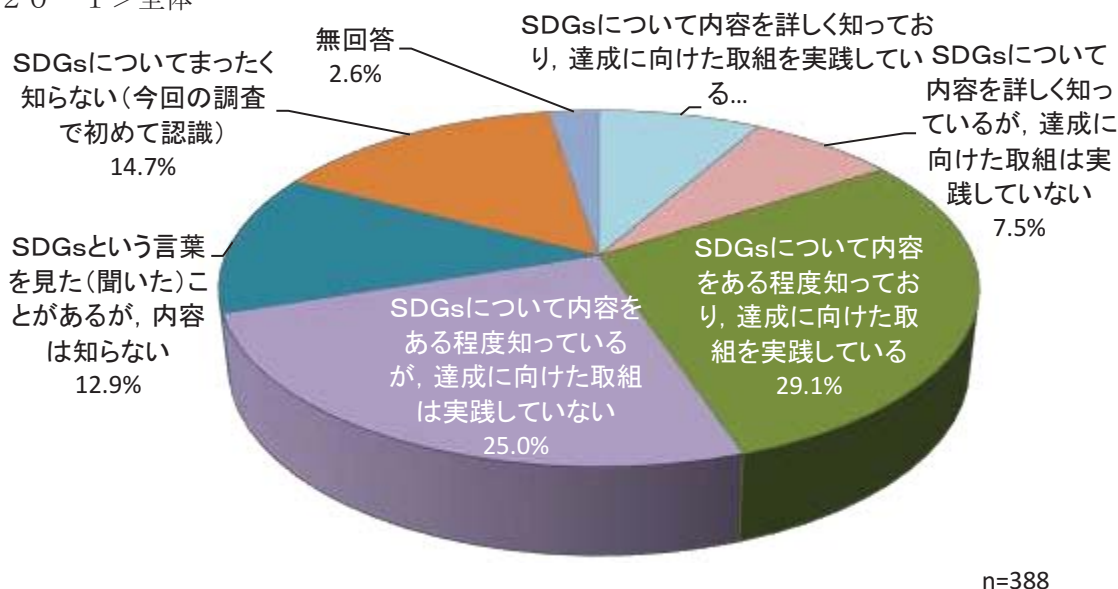
20. 「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」について

(1) SDGs についての認知度

◇ 「SDGs について内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している」が約3割

問72	あなたは「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」についてどの程度知っていますか。（○は1つ）	n=388
1	SDGs について内容を詳しく知っており、達成に向けた取組を実践している	8.2%
2	SDGs について内容を詳しく知っているが、達成に向けた取組は実践していない	7.5%
3	SDGs について内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している	29.1%
4	SDGs について内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない	25.0%
5	SDGs という言葉を見た（聞いた）ことがあるが、内容は知らない	12.9%
6	SDGs についてまったく知らない（今回の調査で初めて認識）	14.7%
	（無回答）	2.6%

<図IV-20-1>全体



SDGsの認知度については、「SDGsについて内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している」が29.1%で最も高く、次いで「SDGsについて内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」が25.0%、「SDGsについてまったく知らない（今回の調査で初めて認識）」が14.7%と続いている。（図IV-20-1）

<参考>

性別・年齢別で見ると、「SDGsについて内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している」は<女性/10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<男性/10歳代>が50.0%と続いている。「SDGsについて内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<男性/60歳代>が42.5%で最も高く、次いで<男性/30歳代>と<女性/10歳代>がいずれも33.3%と続いている。（図IV-20-2）

職業別で見ると、「SDGsについて内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している」は<農林水産業従事者>が40.0%で最も高く、次いで<パート従事者>が39.5%と続いている。「SDGsについて内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<事務・技術職>が34.9%で最も高く、<自営業・サービス業従事者>が32.3%と続いている。（図IV-20-2）

家族構成別で見ると、「SDGsについて内容をある程度知っており、達成に向けた取組を実践している」は<親と未婚の子ども（核家族）>が36.8%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世代世帯）>が30.4%と続いている。「SDGsについて内容をある程度知っているが、達成に向けた取組は実践していない」は<その他>を除くと<夫婦のみ（一世代世帯）>が27.8%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が27.2%と続いている。（図IV-20-2）

<図IV-20-2>性別・年齢別／職業別／家族構成別



(2) SDGsにつながる行動の中で、日頃から取り組んでいるもの

◇「買い物をするときはマイバッグを使っている」が7割強

問73 次のSDGsにつながる行動の中で、日頃から取り組んでいるものをお答えください。

(〇はいくつでも)

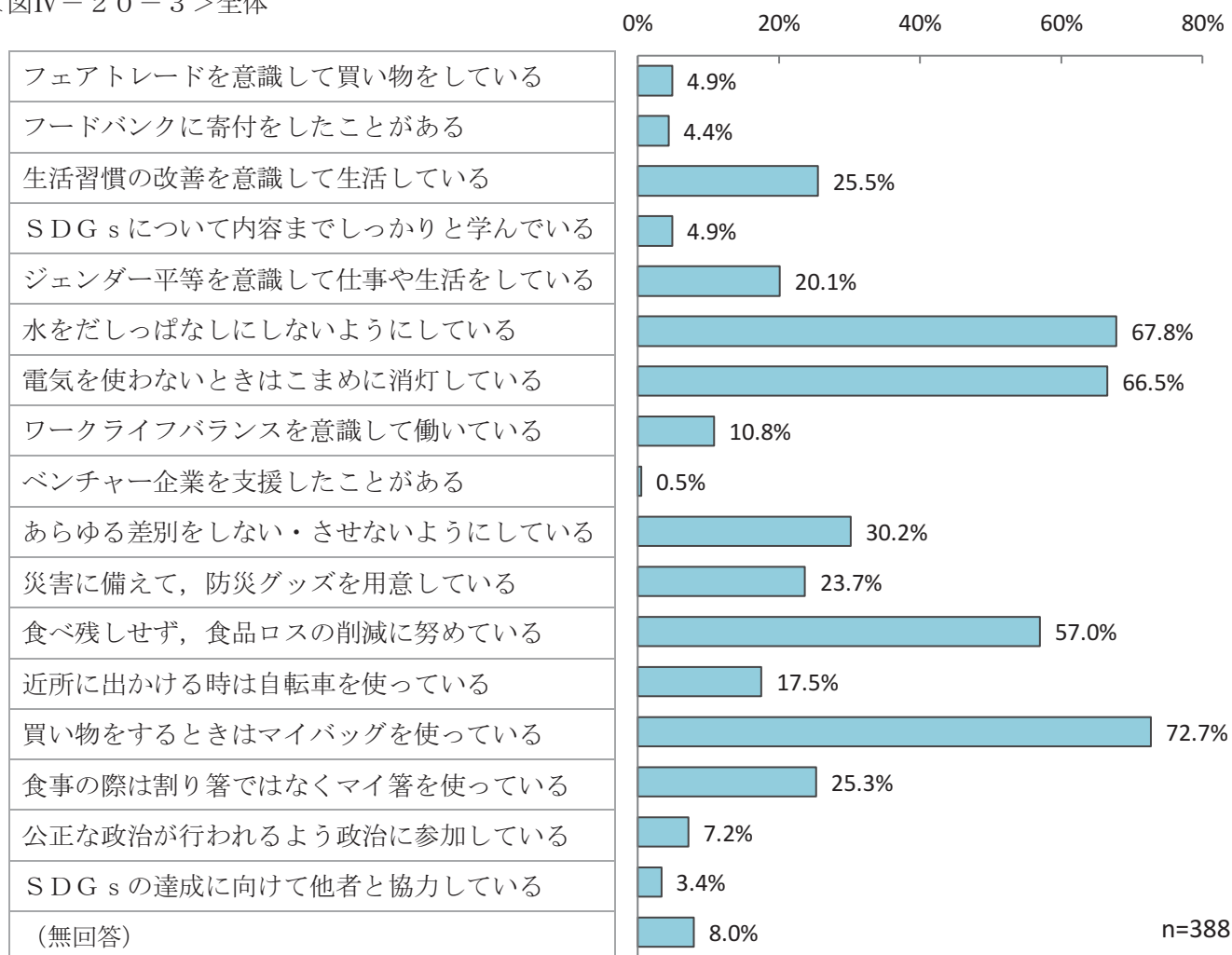
n=388

1	フェアトレード(※1)を意識して買い物をしている	4.9%
2	フードバンクに寄付をしたことがある	4.4%
3	生活習慣の改善を意識して生活している	25.5%
4	SDGsについて内容までしっかりと学んでいる	4.9%
5	ジェンダー平等を意識して仕事や生活をしている	20.1%
6	水をだしばなしにしないようにしている	67.8%
7	電気を使わないときはこまめに消灯している	66.5%
8	ワークライフバランスを意識して働いている	10.8%
9	ベンチャー企業(※2)を支援したことがある	0.5%
10	あらゆる差別をしない・させないようにしている	30.2%
11	災害に備えて、防災グッズを用意している	23.7%
12	食べ残しせず、食品ロスの削減に努めている	57.0%
13	近所に出かける時は自転車を使っている	17.5%
14	買い物をするときはマイバッグを使っている	72.7%
15	食事の際は割り箸ではなくマイ箸を使っている	25.3%
16	公正な政治が行われるよう政治に参加している	7.2%
17	SDGsの達成に向けて他者と協力している	3.4%
	(無回答)	8.0%

※1 主に発展途上国から原料や製品を適正な値段で継続的に購入し、生産者の待遇改善と自立を目指すしくみ

※2 革新的な技術をもとに新規事業に取り組むため、設立された企業

<図IV-20-3>全体



SDGsにつながる行動の中で、日頃から取り組んでいるものについては、「買い物をするときはマイバッグを使っている」が72.7%で最も高く、次いで「水をだしっぱなしにしないようにしている」が67.8%、「電気を使わないときはこまめに消灯している」が66.5%と続いている。(図IV-20-3)

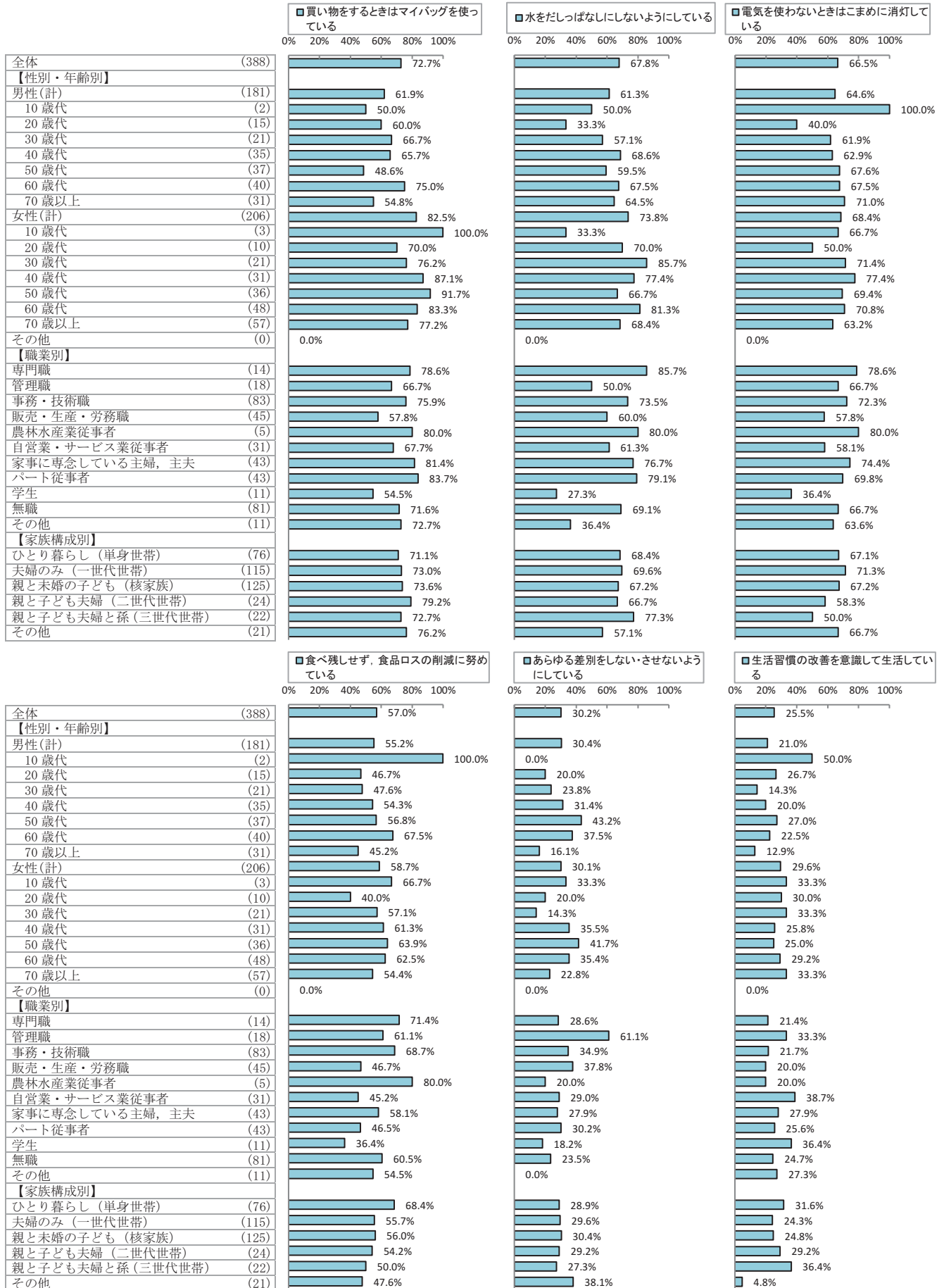
<参考>

上位6項目について性別・年齢別で見ると、「買い物をするときはマイバッグを使っている」は<女性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が91.7%と続いている。「水をだしっぱなしにしないようにしている」は<女性/30歳代>が85.7%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が81.3%と続いている。(図IV-20-4)

職業別で見ると、「買い物をするときはマイバッグを使っている」は<パート従事者>が83.7%で最も高く、次いで<家事に専念している主婦、主夫>が81.4%と続いている。「水をだしっぱなしにしないようにしている」は<専門職>が85.7%で最も高く、次いで<農林水産業従事者>が80.0%と続いている。(図IV-20-4)

家族構成別で見ると、「買い物をするときはマイバッグを使っている」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が79.2%で最も高く、次いで<その他>を除くと<親と未婚の子ども(核家族)>が73.6%と続いている。「水をだしっぱなしにしないようにしている」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が77.3%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が69.6%と続いている。(図IV-20-4)

<図IV-20-4>性別・年齢別／職業別／家族構成別（上位6項目）

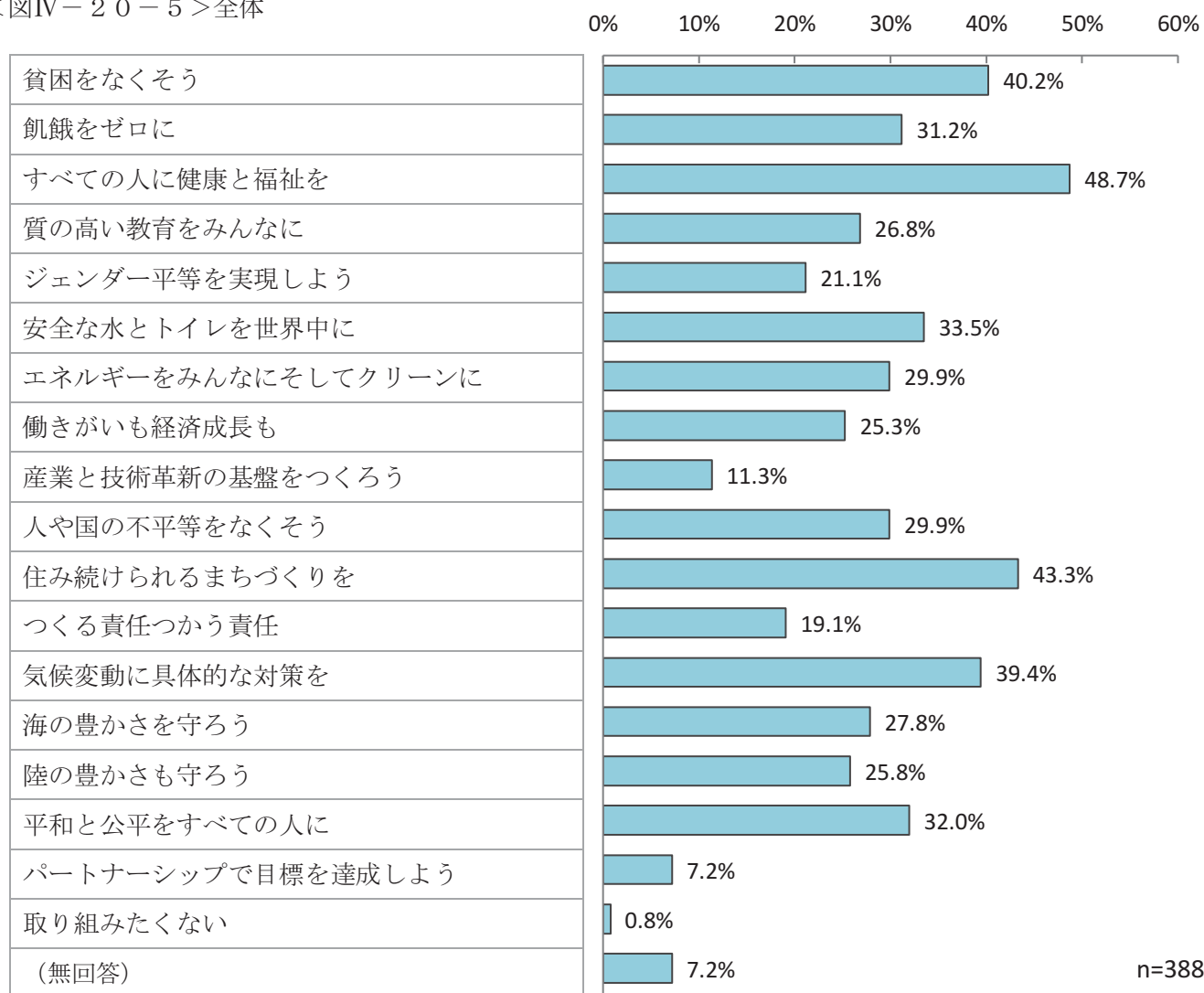


(3) SDGs のゴールの中で興味・関心のある分野

◇ 「すべての人に健康と福祉を」が約5割

問74 SDGs のゴールの中で、興味・関心のある分野をお答えください。(〇はいくつでも)		n=388
1	貧困をなくそう	40.2%
2	飢餓をゼロに	31.2%
3	すべての人に健康と福祉を	48.7%
4	質の高い教育をみんなに	26.8%
5	ジェンダー平等を実現しよう	21.1%
6	安全な水とトイレを世界中に	33.5%
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	29.9%
8	働きがいも経済成長も	25.3%
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	11.3%
10	人や国の不平等をなくそう	29.9%
11	住み続けられるまちづくりを	43.3%
12	つくる責任つかう責任	19.1%
13	気候変動に具体的な対策を	39.4%
14	海の豊かさを守ろう	27.8%
15	陸の豊かさも守ろう	25.8%
16	平和と公平をすべての人に	32.0%
17	パートナーシップで目標を達成しよう	7.2%
18	取り組みたくない	0.8%
	(無回答)	7.2%

<図IV-20-5>全体



SDGsのゴールの中で、興味・関心のある分野については、「すべての人に健康と福祉を」が48.7%で最も高く、次いで「住み続けられるまちづくりを」が43.3%と続いている。(図IV-20-5)

<参考>

上位6項目について性別・年齢別で見ると、「すべての人に健康と福祉を」は<女性/40歳代>が58.1%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が56.3%と続いている。「住み続けられるまちづくりを」は<男性/10歳代>が100.0%、「貧困をなくそう」は<女性/40歳代>が58.1%、「気候変動に具体的な対策を」は<女性/50歳代>が61.1%で最も高かった。(図IV-20-6)

上位6項目について職業別で見ると、「すべての人に健康と福祉を」は<専門職>が64.3%で最も高く、次いで<パート従事者>が58.1%と続いている。「住み続けられるまちづくりを」は<学生>が54.5%、「貧困をなくそう」は<自営業・サービス業従事者>が64.5%、「気候変動に具体的な対策を」は<その他>を除くと<管理職>が44.4%で最も高かった。(図IV-20-6)

家族構成別で見ると、「すべての人に健康と福祉を」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が53.0%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が52.6%と続いている。「住み続けられるまちづくりを」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が50.0%、「貧困をなくそう」は<ひとり暮らし(単身世帯)>が42.1%、「気候変動に具体的な対策を」は<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が50.0%で最も高かった。(図IV-20-6)

<図IV-20-6>性別・年齢別／職業別／家族構成別（上位6項目）

